那覇空港滑走路増設案の決定に向けて（構想段階の結果報告）

平成二十年度の構想段階で、那覇空港の一本目の滑走路位置について滑走路間隔一三一〇m案が選定され、具体的な施設の配置等を検討する施設計画段階へ移行しました。

【調査段階から構想段階へ】

那覇空港については、将来需給が逼迫する等の事態が懸念されるため、国と県では、平成十五年度から平成十九年度にかけて、パブリック・インボルブメント（PI：住民参加）の手法を取り入れ、「那覇空港の総合的な調査」を実施してきました。

調査の結果、現在の滑走路一本のままでは、二〇一〇～二〇一五年度頃には夏季を中心に旅客需要の増加に対応できないおそれがあることが明らかとなりました。

また、平成十九年度に将来対応方策について実施したPIステップ3では、滑走路増設に肯定的な意見が多数寄せられました。

これら調査結果等を踏まえ、平成二十年度は、二本目の滑走路の概ねの位置等を決定する「構想段階」へ移行しました。

国と県では、構想段階の検討にあたり「那覇空港構想・施設計画検討協議会」を設置し、検討を進めてきました。

【構想段階PIと主な意見】

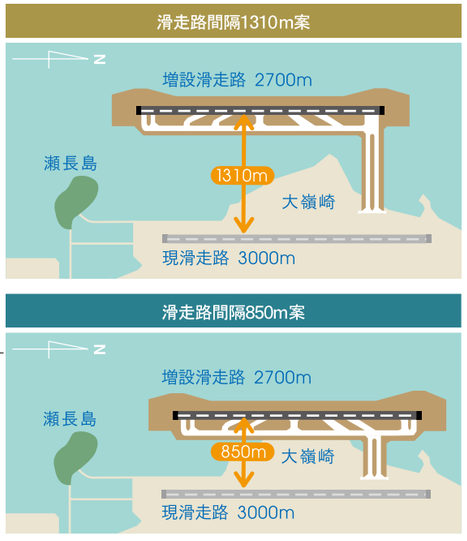
協議会において、滑走路増設案の施設の規模や配置等について詳細に検討し、二本の滑走路の間隔が一三一〇mの案と八五〇mの案の二案を「那覇空港構想段階PIのためのレポート」に取りまとめ、平成二十年十二月十五日から平成二十一年二月六日まで、構想段階PIを実施しました。

構想段階PIでは、寄せられた意見等を参考に、増設滑走路の位置が決定されることから県民等の関心が高く、PIステップ3の約一・四倍となる一万八〇二五人の方からアンケートが寄せられ、情報の共有を図ることができました。

寄せられた意見の約九割は滑走路増設に関する意見で、意見の中には、自然環境への影響を懸念する意見や需要の伸びに対する否定的な意見等もあったものの、滑走路増設に肯定的な方からの意見が八割を超えました。

【構想段階から施設計画段階へ】

平成二十一年三月二十七日に、協議会での検討内容及びPIで寄せられた県民等の意見等を踏まえ、那覇空港の将来対応方策として、滑走路間隔一三一〇mが選定され、構想段階を終了するとともに、次の段階である施設計画段階へ移行しました。今後は、管制塔などの具体的な施設計画について検討が行われます。



PI説明会（名護市）

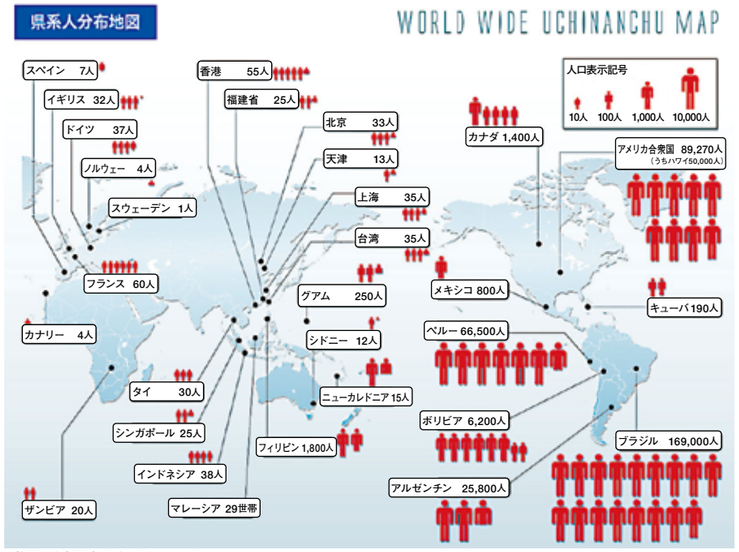
詳しくは、沖縄総合事務局 那覇空港プロジェクト室 ホームページ
http://www.dc.ogb.go.jp/Kyoku/information/nahakuukou/index.htm

PI開始式（街頭配布）

お問い合わせ ●県交通政策課 TEL.098－866－2045 FAX.098－866－2448

移民県沖縄～北米沖縄県人会創立百周年～

沖縄県は全国でも有数の移民県であり、戦前、戦後を通じて多くの県人が海外へ移住してきました。今日では海を渡ったウチナーンチュが国際交流の架け橋として各分野で活躍しています。



世界で活躍するウチナーンチュ

【海を渡ったウチナーンチュ】

沖縄の海外移民の歴史は一八九九（明治三十二）年にハワイへ移住したことに始まり、その後も続々と海を渡りました。

異境の地においては多くの苦難が立ちはだかりましたが、互いに助け合いながら一致団結して生活の基盤を確立し、戦前において移民先からの送金額は当時の沖縄県経済へ相当な貢献をしています。

また、太平洋戦争直後の壊滅的な打撃を被った沖縄を物心両面から支えたのも移民先からの惜しみない支援でした。

今日における沖縄の発展はこれらの海外移民の支援なしには考えられません。

【世界に広がるウチナーンチュ】

現在、海外には、四世や五世なども含め、約三十六万人もの沖縄県系人がいると言われています。多くの方々が幅広い分野で居住国の発展に寄与するとともに、我が国との交流の架け橋として活躍しています。

沖縄県では、海外県系人との連携・協力がますます重要であると考え、「世界のウチナーンチュ大会」を開催するなど、世界的なウチナーネットワークづくりを推進しています。

【北米沖縄県人会創立百周年】

米国ロサンゼルス周辺の県人が集まり、互いの親睦を深めあう目的で沖縄県人会が設立されたのが一九〇九年のことです。以来、母県・沖縄県との関連性、あるいはルーツとしての沖縄に心を寄せる支えの基となる県人会として持続、発展してきました。今年、北米沖縄県人会が創立百周年を迎えます。

同県人会は会員相互の親睦と福利厚生の増進を図るのみならず、戦後の沖縄復興支援をはじめとして、現在も現地にて沖縄文化やアイデンティティの継承、沖縄との連絡窓口といった重要な役割を担っています。

北米沖縄県人会創立百周年を記念して、米国ロサンゼルス近郊では八月二十七日から三十日にかけて、祝賀芸能公演、百周年記念式典、沖縄文化祭等様々なイベントが開催されます。

百周年という記念すべき節目に、沖縄から多くの県民が参加することを北米沖縄県人会のウチナーンチュ達は期待しています。

米国においてのエイサー大会

北米沖縄県人会創立百周年記念ロゴ

お問い合わせ ●県交流推進課 TEL.098－866－2479 FAX.098－866－2765